

青がし



令和5年10月31日(火)
創立71年 No. 7

烏山北小学校の教育目標

<目指す児童像>

- ◎すすんで学びよく考える子ども
- 豊かな心をもち仲良く助け合う子ども
- すすんで健康な体をつくる子ども

「かしこい子」「らしきを大事にする子」

「きりつ正しい子」「たくましい子」



烏山学舎 世田谷区立烏山北小学校 校長 河野 芳浩
〒157-0061 北烏山6-3-1 TEL3300-5764 FAX3300-5785

上のQRコードより学校HPにアクセスできます。 <http://school.setagaya.ed.jp/kata/>

「 実りの秋 心豊かな秋 楽しい秋♪ 」

校長 河野 芳浩

10月7日(土)、穏やかな秋晴れの下、運動会が行われました。多くの保護者の皆様、地域の方々に見守られ、大きな声援をいただいて児童も力一杯の走りや演技を披露することができました。

みんなで作る、みんなが主役の運動会。今回の運動会では、赤白の組分けをしませんでした。そのため、赤白分け隔てなく、みんながみんなを応援する姿がみられました。短距離走で順位は付きましたが勝ち負けはありませんでしたので、みんな笑顔で運動会を終えることができました。

今年の運動会スローガンの「目標へむかってはばたけ ～がんばるみんなにエールをおくろう～」を体現する場面がたくさん見られたこともとてもうれしかったです。また、運動会の取り組みを通して、生活のスローガンにしている「OTT(思いやり助け合い高めあい)」も深められたことと思います。

運動会で経験したことを学びに変えて、これからの学校生活にしっかりと生かしていけるよう教職員一同、児童とともに歩んでまいります。アンケートへの回答もたくさんいただきました。感謝いたします。ありがとうございました。

運動会の練習真っ盛りの中、今年のノーベル賞受賞者の発表があり、話題になりました。

今年のノーベル生理学・医学賞は、ドイツのバイオ企業ビオンテック顧問のカタリン・カリコ氏とアメリカのペンシルバニア大学教授ドリュー・ワイスマン氏に贈られるそうです。

2人の研究によって生まれた技術を基本として、コロナウイルスに対抗するワクチンが開発されました。ワクチンは世界中で130億回以上接種され、何百万人の命を救ったなどとたたえられています。

2人の研究は、長い間認められることはありませんでした。それでもカリコ氏は、若いころに読んだ本から学んだこと「自分ができていることに集中すること。他人がしていることや他人がすべきことを気にして時間の無駄遣いをしてはならない」と心に強く思い、決してあきらめずに研究を続けたといいます。研究を成し遂げようとする強い気持ちを感じました。

それとともに、あきらめずに研究を続けられた理由の一つに「楽しさ」もあったのではないかと想像します。研究を通して分かる楽しさ、見つける楽しさなど一つではない様々な楽しさを感じられることが、2人の支えとなり、励みとなり、力となったのでしょう。

「楽しさ」が支えや励み、力になったという経験は、私たちの日々の生活を振り返ってみると、多かれ少なかれ、誰でも思い出されることがあるのではないのでしょうか。

運動会を終えて、スタンダードな日常が戻ってきました。学校生活や学習の中にも、楽しさをたくさん見出しながら、実りの多い、楽しく心豊かな秋を過ごしてまいります。

11月もカラキタ小教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

11月生まれのお友達へ おたんじょうびおめでとうございます。今年の秋は、急にやってきて足早に過ぎようとしていますが、木々の彩りに秋の深まりを感じられます。いよいよ実りの秋になりました。

みなさんのけんこうがささえられて、新しく年を重ねたよろこびを大切に、友達や家族みんなとなかよく、楽しい毎日をすごしてくださいね。みんなの夢をおうえんしています。新しいチャレンジを楽しんでいきましょう。